

クリスマスのおくりもの⑤

そのときミナは、ポケットの中に入れていたガラスの星のことを思い出しました。

それは、去年の冬に見つけてからずっと大切にしてきたミナのたからものです。

小さくて光に当たるとキラッとかがやく、とてもきれいな星でした。

ミナはポケットからそっと取り出し、手の上で星を見つめました。

ガラスの星は楽しい時も悲しい時も、いつもミナといっしょでした。

「これはわたしの大事な星……どうしよう」と、ミナはまよいました。



ミナのポケットには何がいっていましたか？

ガラスの星はいつ見つけた物ですか？

ガラスの星はミナにとってどんなものでしたか？

ミナはこのあとどうすると思いますか？

【自分で考える】

